


民主党

かわらだひろこ

川原田弘子 News

編集・発行=市会議員・川原田弘子事務所 / TEL & FAX 078-709-8998



後援会旅行の長浜黒壁ガラス館のおみやげの犬ちゃんです。

あけましておめでとうございます。昨年暮れの第4回定例会では、会派の代表質問を担当いたしました。本会議での代表質問は初めての経験。日頃から思っていることを全部聞こうと思いついて再質問の時間はほとんどなくなってしまいました。

〒 655-0034 神戸市垂水区仲田 3-1-8-202
 TEL&FAX 078-709-8998
 e-mail : happy@hiroko-club.com
 URL : http://www.hiroko-club.com



今年の冬は思い切り
 寒いみたいですね。
 皆さん、
 お気をつけて。

～本会議での代表質問を担当しました～

代表質問要旨

行財政・雇用

- 医療などの新しい産業分野で2万人雇用が達成できたことは評価できるが、新しい労働市場へ移行する過程では、同時に失業者を出さない施策が不可欠。中高年・若年者・女性についての雇用施策は？
- 指定管理者制度が逐次導入されてきている。効果とデメリットに対する予防策は？
- 更に職員の削減を見込んでいるが、職員のモチベーションの維持や技術・ノウハウの伝承などが懸念される。人の育成には時間を要し、組織は人で成り立つもの。コスト面だけに流されない職員確保は？

保健福祉

- 障害者自立支援法が施行されるが、現行の支援費制度から移行にあたり、障害の程度や収入に応じて、自己負担額はどれくらいに？障害者就労の取り組みは？
- うつ病で苦しむ人が増えている。気軽な相談窓口についての市の取り組み状況は？東京都では、職場復帰のための施設があるが、導入できないか？
- 2万人保育が達成できそうだが、まだまだ働くお母さんを取り巻く環境は厳しい。待機児童対策や病後時保育施設・学童保育施設などの状況は？
- 児童虐待の件数が増加しているが、防止対策は？虐待を受けた児童へのケアは？里親や小規模施設の導入を推進すべきと考えるが、見解は？

医療

- 医療産業都市構想の進捗と再生医療の臨床研究の最新情報は？構想の推進を加速するために何が足りないか分析しているのか。

学校

- 学校施設への不審者対策としてスクールガードの導入の状況は？また、登下校時の児童の安全対策については？

農業

- 自給率向上や環境保全の面でも農業の持続的な発展は重要。農家だけではなく、消費者である市民と一緒に考えていく課題。神戸の近郊農業を持続させるため、労働力市場の整備が必要だが、見解は？

当局答弁要旨



矢田市長

雇用については、①新たな2万人雇用②神戸ワーク・ネットワークの設置③庁内就業促進プロジェクトチームの設置の3つの方向性で進めたい。指定管理者制度導入でこれまでで3億7千万円の効果、H17年度は最終的には10億円前後となる見込み。更に施設の休日開館など市民サービス向上の効果も。今後、チェック機能を強化し、利用者の声を確実に反映させていくことが重要。危機的な財政状況を乗り切る必要から、新人採用を抑えているが、病院・消防は一切抑えていない。しかし採用を抑えた状況が続くと、技術・ノウハウの伝承が難しいというのは、国全体の問題でもある。いつまでもこの状況を続けるつもりはない。一日も早く脱して若い優秀な人材を確保していきたい。



梶本助役

障害者自立支援法に伴い1割の定率負担となるが、月額負担の上限設定の他、様々な減免制度が用意されている。しかし利用者負担額を確定するのは個々のサービス単価等の制度の全容が明らかになっていないため難しい。障害者就労については国や県から相談業務などを受注したり、市として職場定着支援のジョブコーチを導入したことで、就業者が増え、定着率が伸びた。就労へのきっかけづくりとして知的障害者のトライアル実習制度も始めている。自立支援法の新たなメニュー就労移行支援・就労継続支援の詳細を見極めながら場の充実・拡大に取り組んでいきたい。うつ病については「こころの健康センター」という相談窓口があり、活用願いたい。



鷗崎助役

担い手の育成は神戸の農業にとって最重要課題。環境共生・食育といった新たな観点から地産地消に取り組み、生産者だけでなく消費者である市民を巻き込んだ農業を作っていきたい。新規就農研修や農産物加工所の整備、また、JAと連携して雇用農業の推進も図っていきたい。現在270名の専業農家を2010年には500名規模に拡大させたい。

小川教育長

現在、防犯の専門家スクールガードリーダーを12人採用し、研修や訓練などを行い、スクールガードの養成に取り組んでいる。登下校については、学校・家庭・地域それから警察などと連携した取り組みが不可欠。地域ぐるみの見守り体制を充実させていきたい。